

# みやぎの食育推進戦略事業 食育・食生活実態調査の実施（新規）

## 背景

- 宮城県食育推進プランは、「宮城県県民健康・栄養調査」を基礎資料として、食育を通じた健康づくりの指標設定を行っているが、策定・評価時と調査年度に乖離があり、実態を反映できず、計画期間にあった調査が必要である。
- 国では、新たな栄養施策として、「自然に健康になれる持続可能な食環境づくり」を開始した。健康日本21（第三次）では都道府県での取組も求められている。宮城らしい食環境づくりを多様な主体と進めるために、県民の食生活の実態に応じた取組が必要である。
- 第2次みやぎ21健康プラン最終評価は、栄養・食生活に係る課題が多かった。県民健康・栄養調査（秤量法）と併せて、食習慣・食行動、意識変化などは継続的にモニタリングし、実効ある取組につなげていくことが必要である。

## 内容

- 1 主体 宮城県
- 2 協力機関（予定） 各市町村
- 3 調査時期 令和6年10～11月
- 3 実施方法 無作為抽出 県内20歳以上、5,000～7,000人、郵送又はオンライン
- 4 調査内容
  - ・簡易型自記式食事歴質問票（BDHQ）
  - ・食育・食生活等意識調査

### BDHQ調査の特徴

- ・習慣的に摂取している栄養素、食品摂取量（1か月以内の食品別の摂取頻度）
- ・食行動起因の食事状況を反映

## 年次計画（案）

各調査等	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
食育P		最終評価 次期P策定	5期P 施行				最終評価 次期P策定	6期P施行
新調査	○	結果報告		○	結果報告	○	結果報告	
県民調査					○	21P：中間評価		
参考：国民調査	○ 大規模	○ 公表	○	○	○ 大規模	○ 公表	○	○

## 活用

定期的かつ高頻度に県民の食習慣・食生活の実態を把握することで、食育・栄養対策をより実効あるものとする。

・次期宮城県食育推進プラン策定及び進捗状況の確認

・県民の食生活の変化等のモニタリングを行い、みやぎ21健康プランの進捗状況をモニタリング

・圏域別や市町村単位の食育・栄養対策の推進に寄与

・データからみたみやぎへの掲載（課題の見える化）